

埼玉学園大学・川口短期大学 機関リポジトリ

埼玉学園大学 人間学部 専任教員 研究・教育活動報告（令和6年1月～12月）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/2000159

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License.



埼玉学園大学 人間学部 専任教員 研究・教育活動 (令和6年1月～12月)

人間文化学科

牛田 あや美 教授

【著書】

1. (部分単著)「生き人形について」, ソコロフ=アンドレイ, ソコロワ山下聖美監修・編集『京都1891 ロシア帝国皇太子ニコライの知られざる日本体験』, 日本大学芸術学部, 2月
2. (部分単著)「Feng Zikai and Western fairy tales translated into Japan (豊子愷と日本で翻訳された西洋童話)」, 『COWEKO 2024 秋季国際学術大会論文集』第4巻2号(通巻8号), 韓国漫画webtoon学会, 10月

【論文等】

1. (単著)論文(査読付)「일본에서의 코주부 — 기타 코우지에서 김용환으로 — (日本におけるコチュブー—北宏二から金龍煥へ—)」, 『만화웹툰연구 제4권 1호 (韓国漫画研究 第4巻1号)』, 사단법인 한국만화웹툰학회(社団法人韓国漫画webtoon学会), 4月
2. (単著)研究ノート「金龍煥挿絵の忘備録—米軍占領下の沖縄の雑誌『守礼の光』『交流』と韓国雑誌『자유의 벗(自由の友)』—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. おすすめ本「小説を映画へ」, 埼玉学園大学・川口短期大学情報メディアセンターウェブサイト, 7月
2. 「琉球と朝鮮からみる民主主義啓蒙雑誌—ある挿絵家の痕跡—」, Literary Forum 2024 in MALANG, インドネシアブラウイジャヤ大学, 8月
3. 「Feng Zikai and Western fairy tales translated into Japan (豊子愷と日本で翻訳された西洋童話)」, 中国河北美術学院, 10月

越野 優子 教授

【論文等】

1. (単著)論文「創作作品の続編が生まだすものとは何か—『源氏物語』の補作『雲隠六帖』の惟秀という人物の考察を中心として—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 『物語研究』第二十三号合評会でのミニシンポジウム(司会担当)総括報告, 物語研究会, 12月

【その他】

1. 出前講義「楽しく謎の多い平安文学と『源氏物語』」, 埼玉県立狭山緑陽高等学校, 9月
2. オープンキャンパス模擬授業「『源氏物語』の作者は本当はだれ?—複数の作者説をそれぞれ考える—」, 埼玉学園大学, 9月
3. 出前講義「『光る君へ』の世界—本の作り方と物語の続編—」, 関東第一高等学校, 12月

柴田 勝二 教授

【著書】

1. (単著)『劇作家 三島由紀夫—「お芝居」のなかの告白』, 花書院, 7月

【論文等】

1. (単著) 論文「変容する壁の内外—『街とその不確かな壁』をめぐって—」, 『総合文化研究』第27号, 東京外国語大学, 3月
2. (単著) 論文「いかに死者を弔うか—『癩王のテラス』における滅びと慰霊—」, 『樹間爽風』第3号, 東京外国語大学, 3月
3. (単著) 書評「テレングト・アイトル著『超越への親密性』(北海学園大学出版会, 2023年)」, 『日本近代文学』第110集, 日本近代文学会, 5月

【学会、研究報告】

1. 「自作巡りの物語—『騎士団長殺し』と『街とその不確かな壁』について—」, 東京外国語大学夏季セミナー, 東京外国語大学, 7月

【その他】

1. 連続講演「大江健三郎と民主主義」(5回), 早稲田大学エクステンションセンター中野校, 1～3月

西山 智則 教授

【論文等】

1. (単著) 論文「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ハリウッド／ザ・ウエストークエンティン・タランティノーと『イングロリアス・バスターズ』(2) —」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

伊藤 慎悟 専任講師

【学会、研究報告】

1. 「主観カメラを用いた単元内自由進捗学習の教師行動の分類」, 日本教育工学会2024年秋季全国大会(第45回), 東北学院大学, 9月

【その他】

1. 埼玉県上尾市立尾山台小学校研究発表会講師, 尾山台小学校, 10月

井上 正望 専任講師

【著書】

1. (部分単著) 「古代・中世移行期における神器と天皇—剣璽を中心に—」, 小林真由美・鈴木正信編『日本書紀の成立と伝来』, 雄山閣, 2月

【論文等】

1. (単著) 研究ノート「古代・中世移行期の天皇と神事の理念・実態」, 『国立歴史民俗博物館研究報告』第244号, 国立歴史民俗博物館, 3月

柴台 弘毅 専任講師

【著書】

1. (部分単著) 第6章「スタンダード・ミュージックとしての『Get Wild』—生成過程と社会的価値についての考察」, 輪島裕介・永富真梨編著『入門 ポピュラー音楽の文化史—(戦後日本)を読み直す』, ミネルヴァ書房, 8月

【論文等】

1. (単著) 研究報告書『関西大学日本ポピュラー音楽アーカイブ・ミュージアムプロジェクト デジタ

ルアーカイブ管理と構築手法』, 関西大学日本ポピュラー音楽アーカイブ・ミュージアムプロジェクト, 5月

2. (単著) 論文「音楽の街としてのアメリカ村—FM802とMINAMI WHEELによる賑わいの創出を事例に一」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 「共視聴コンテンツとしてのミュージックビデオ—エピック・ソニー『BEE』を事例に一」, 日本ポピュラー音楽学会第36回大会, 和光大学, 11月

【その他】

1. オープンキャンパス人間文化学科企画展示キュレーション「"Touch" the music / "Meet" the music」, 埼玉学園大学, 8月

船越 さやか 専任講師

【論文等】

1. (単著) 論文「On the Desiderative Predicates *-Tai* and *Hosii* in Japanese: A Comparison with *Want* in English」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

松浦 光 専任講師

【論文等】

1. (共著) 鷺見幸美・松浦光, 論文「小学校社会科教科書における容器のメタファー—多様な言語文化背景をもつ子どもたちの教科学習支援に向けて—」, 『名古屋大学人文学研究論集』第7号, 名古屋大学人文学研究科, 3月

【学会、研究報告】

1. 松浦光他, ポスター発表「表現学のすすめ—『表現研究』掲載論文のタイトルの傾向について—」, 言語学フェス2024, オンライン開催, 1月
2. 鷺見幸美・松浦光, 「日常生活において見えない物理的事象をどう捉えるか?—小学校理科教科書から見えてくるもの—」, 第5回上海財経大学・名古屋大学合同研究会, 上海財経大学, 3月
3. 鷺見幸美・松浦光, 「小学校理科教科書における容器のメタファー」, 第8回上海師範大学・名古屋大学言語文化学術交流会, 上海師範大学, 3月
4. 松浦光他, ワークショップ「メタファーの修辞的効果を記述する—『日本語レトリックコーパス』の展開—」, 日本語用論学会メタファー研究会「メタファーとコーパス」, 京都大学, 3月
5. 鷺見幸美・松浦光, ポスター発表「小学校教科書に潜在する抽象的事柄の捉え方—応用認知言語学からの教科学習支援—」, 2024年日本語教育国際研究大会 ICJLE2024, ウィスコンシン大学マディソン校, 8月
6. 松浦光他, 「『直喩とは何か』で直喩を考える」, 表現学会広報委員会主催 第一回オンライン例会, オンライン開催, 9月
7. 徳憑発表「『ジェネリック』の新規的用法—ヘッジ表現の観点から—」, 日本語用論学会第27回大会, 大阪大学, 12月

【その他】

1. インタビュー「「ごめんなさい」を上司や先輩に馴れ馴れしく使う若者たちの心理。日本語学者が解説」, 『日刊SPA!』1月21日
2. 松浦光・倉本葉生, トークセッション「世代を超えたコミュニケーション おじおば構文ではダメ

かしら?」, コミュニケーションデザインシンポジウム2024, オンライン開催 (一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会主催), 8月

松嶋 哲哉 専任講師

【論文等】

1. (単著) 史料紹介「高知県における『就学規則』」, 科研費研究成果報告書『義務教育制度成立過程における就学構造の研究—地域史的アプローチ』, 1月

三浦 麻美 専任講師

【著書】

1. (部分単著)「修道女・隠修女・ベギン」, 西洋中世学会編『西洋中世文化事典』, 丸善出版, 12月
2. (部分共著)「聖女と魔女」, 西洋中世学会編『西洋中世文化事典』, 丸善出版, 12月

【学会、研究報告】

1. “Joan the Girl? The Reception of Joan of Arc in Japan, Women in Medievalism”, ヨーク大学, 2月
2. 「聖オディリア崇敬と聖人伝」西洋中世学会大会ワークショップ第3回, 慶應義塾大学, 9月

【その他】

1. 「上半期読書アンケート」, 『週刊読書人』7月26日
2. 新刊紹介「Janina RAMIREZ, Femina: A New History of the Middle Ages, Through the Woman Written Out of It」, 『西洋中世研究』第16号, 西洋中世学会, 12月

心理学科

安崎 文子 教授

【論文等】

1. (他共著) 論文「外傷性脳損傷者を対象とした前頭葉機能のテレリハビリテーションの試み」, 『明星大学心理学研究紀要』No.43, 明星大学, 3月
2. (単著) 論文「ダイコティック・リスニングテストに基づく吃音を伴う成人の聴覚情報処理力」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. Anzaki, F. & Kiryu, S., et al., “Speech Sound Discrimination Ability of Adults with Functional Articulation Disorders Based on Event-related Potential P300, International Neuropsychological Society, Global Neuropsychology Congress 2024, Porto, 7月
2. Anzaki, F. et al., “Pilot Study of Telerehabilitation for Frontal lobe Dysfunction in Patients with Traumatic Brain Injury”, International Neuropsychological Society, Global Neuropsychology Congress 2024, Porto, 7月
3. 安崎文子他, ポスター発表「神経化学的アプローチによる気質検査開発の試み」日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月

遠藤 寛子 教授

【学会、研究報告】

1. 遠藤寛子企画代表, シンポジウム「いじめ被害者の現状と予防の再考」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月
2. 遠藤寛子他, シンポジウム「子どもの強みに着目した学校全体メンタルヘルスクリーニングの実践とスクールカウンセラーの関与」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月
3. 大田葉月・遠藤寛子, ポスター発表「相談行動への抑制過程—大学生を対象として—」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月
4. 岸野尚弥・遠藤寛子, ポスター発表「なぜ人は多面的に振る舞うのか?」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月

【その他】

1. 「次世代女性リーダーのためのカウンセリング実践プログラム—多様なチャレンジに寄り添う—」人間関係の心理学講師(文部科学省補助事業), 筑波大学働く人への心理支援開発研究センター, 11月~
2. 埼玉弁護士会対象の「いじめをしてしまった子ども・怒りを抱えている子どもへの大人の関わり方」研修講師, 11月

大川 一郎 教授

【著書】

1. (監修)『田中ビネー知能検査Ⅵ』(理論・活用マニュアル, 実施・採点マニュアル(1~13歳級), 実施・採点マニュアル(成人級)), 田研出版, 8月

【論文等】

1. (共著)石崎一郎・大川一郎, 論文「家事・育児への継続的関与を通して夫がジェンダー役割の囚われから脱却するプロセス—「主夫」の意識変容に着目して—」, 『発達心理学研究』35巻1号, 日本発達心理学会, 1月(査読付)
2. (他共著)事例研究「就労支援付きリカレント教育プログラムを通じたキャリア支援—A大学におけるリカレント教育プログラムを通じた探索的検討—」, 『キャリア・カウンセリング研究』第25巻2号, 日本キャリア・カウンセリング学会, 3月(査読付)
3. Kamikura, Y., Okawa, I. et al., "Health Dohsa-hou: Mind-Body Health Enhancement Effects of Interactive and Non-interactive Video Viewing", *International Body Psychotherapy Journal: The Art and Science of Somatic Praxis*, Vol.22, No.2, The European & United States Association for Body Psychotherapy & Somatic Psychology, Winter 2023-2024 (査読付)

【学会、研究報告】

1. 今井さやか・大川一郎, ポスター発表「学習塾の心理支援におけるICT活用に関する検討—自己記述の分析による心理支援へのICT活用に対する現場職員の視点—」, 日本心理学会88回大会, 熊本城ホール, 9月
2. 大川一郎・今井さやか, ポスター発表「学習塾職員の公教育への視座に関する検討—GIGAスクール構想に基づくICT化と連携に焦点を当てて—」, 日本心理学会88回大会, 熊本城ホール, 9月
3. シンポジウム「学校教育の働き方を考える—ライフ・キャリアとメンタルヘルスの視点から(指定討論)」, 日本学校メンタルヘルス学会28回大会, 11月

【その他】

1. 巻頭言「田中ビネー知能検査（日本版とモンゴル版）の標準化を通して感じたこと」、『しんりけんさ』58号，日本心理検査協会，10月

佐々木 美恵 教授

【学会、研究報告】

1. 学会賞講演「東日本大震災および放射線災害を経験した研究者として」，日本発達心理学会第35回大会，大阪国際交流センター，3月

【その他】

1. 母子健康協会 第44回シンポジウム講師「発達や行動が気になる子どもと保護者への支援」，アルカディア市ヶ谷，1月
2. 令和6年度養護教諭事例研修会「子どもの心を理解する支援のあり方 パート23」，宗岡中学校，9月

羽鳥 健司 教授

【学会、研究報告】

1. 「潰瘍性大腸炎患者が日常で知覚する困り事とその対処法に関する探索的検討—中間報告—」，日本ヒューマン・ケア心理学会第25回学術集会 優秀発表賞受賞，聖路加国際大学，7月
2. 「炎症性腸疾患患者が日常で知覚する困り事とその対処法に関する探索的検討（中間報告）」，別府大学，11月

原 恵子 教授

【論文等】

1. （他共著）事例研究「就労支援付きリカレント教育プログラムを通じたキャリア支援—A大学におけるリカレント教育プログラム事例を通じた探索的検討—」，『キャリア・カウンセリング研究』第25巻第2号，日本キャリア・カウンセリング学会，3月
2. （他共著）論文「薬物事犯保護観察対象者に対する保護観察官の認知・行動の変容に関する探索的研究」，『社会福祉学』第65巻第2号，日本社会福祉学会，8月
3. （他共著）ケース報告「キャリア支援者の職業的発達を促す教育プログラムの開発と効果に関する一考察—大学での取り組みに基づくケース報告—」，『キャリア・カウンセリング研究』第26巻第1号，日本キャリア・カウンセリング学会，9月
4. （他共著）特別企画 孤立「テレワーク導入による職場内の変化に関する探索的検討：職場での孤独感」，『ストレス科学』第39巻第1号，日本ストレス学会，10月
5. （他共著）特別企画 孤立「企業の人事担当者が捉えた職場内の「孤独・孤立」とは—職場における孤独・孤立化過程の検討—」，『ストレス科学』第39巻第1号，日本ストレス学会，10月

【学会、研究報告】

1. 原恵子他，「質的アプローチの手順—実際の研究事例の紹介を通して—」，日本キャリア・カウンセリング学会研究委員会セミナー，立命館大学，8月
2. 原恵子他，「キャリア支援における指導者層の意識と実態に関する検討」，産業・組織心理学会第39回大会，オンライン開催（文教大学），9月
3. 原恵子他，ポスター発表「職場での孤立・孤独感の予防・緩和のための面接法—職場における孤立・孤独化過程の検討—」，日本心理学会第88回大会，熊本城ホール，9月

4. 原恵子他, 「労働組合によるキャリア支援に関する探索的検討」, 日本キャリア・カウンセリング学会第29回大会, 山梨大学, 11月
5. 原恵子他, 「シニア社員の継続勤務に対する意欲と不安尺度の検討」, 日本キャリア・カウンセリング学会第29回大会, 山梨大学, 11月
6. 原恵子他, 「企業理念の浸透度と企業文化醸成のための組織風土が従業員の思考や行動に与える影響の探索的検討」, 日本キャリア・カウンセリング学会第29回大会, 山梨大学, 11月
7. 原恵子他, 「中途採用者の組織再適応に関する探索的検討」, 日本キャリア・カウンセリング学会第29回大会, 山梨大学, 11月
8. 原恵子他, 「職場での孤立・孤独に関する研究公開シンポジウム」, 筑波大学働く人への心理支援開発研究センター主催, 筑波大学, 12月
9. 原恵子他, 「性・年代別にみる職場内の孤立・孤独感の促進・緩和要因—職場における孤立・孤独化過程の検討 (19)」, 人材育成学会第22回年次大会, 立教大学, 12月
10. 原恵子他, 「職場の孤立・孤独感と対処法との関係に関する検討—職場における孤立・孤独化過程の検討 (20)」, 人材育成学会第22回年次大会, 立教大学, 12月

【その他】

1. 筑波大学エクステンションプログラム講師 (キャリアプロフェッショナル養成講座, キャリア支援者のビジコン構築プログラム) 「キャリア支援者の職業的発達」, 筑波大学働く人への心理支援開発研究センター, 1月
2. 寄稿「部下から信頼される傾聴を基本としたコミュニケーション第6回:寄り添うってなんだろう? —その人らしさを尊重し, かかわる」, 『地方公務員 安全と健康フォーラム』第127号, 地方公務員安全衛生推進協会, 4月
3. おすすめ本「ネガティブ思考とポジティブ思考のバランスが大切」, 埼玉学園大学・川口短期大学情報メディアセンターウェブサイト, 6月
4. 令和6年度メンタルヘルスマネジメント実践研修会講師「職場でのコミュニケーションの重要性—心理的安全性や傾聴の大切さを通して」, 鹿児島県庁/地方公務員安全衛生推進協会, 7月
5. 特定非営利法人キャリアサポート研究会講師「キャリア支援を改めて考える—支援者自身の成長とリカレント教育でのかかわりを中心に」, オンライン開催, 8月
6. 寄稿「部下から信頼される傾聴を基本としたコミュニケーション第7回:沈黙にはどうかかわればいいのか?—動きのある沈黙と動きのない沈黙」, 『地方公務員 安全と健康フォーラム』第128号, 地方公務員安全衛生推進協会, 8月
7. コラム (経世済民) 「職場における孤立・孤独を考える」, 『埼玉新聞』11月22日
8. 寄稿「部下から信頼される傾聴を基本としたコミュニケーション第8回:自分の考え方を押しつけていませんか?—自分では気がつきにくい固定観念」, 『地方公務員 安全と健康フォーラム』第129号, 地方公務員安全衛生推進協会, 12月

藤枝 静暁 教授

【著書】

1. (他共著) 『体と心 保健総合大百科〈中・高校編〉2024:2022年度保健ニュース・心の健康ニュース収録 縮刷活用版』, 少年写真新聞社, 4月

【学会、研究報告】

1. 肖婷・藤枝静暁, ポスター発表「外国人中学生の学校適応に関する心理的プロセスの検討—アイデ

- ンティティの形成に注目して一」, 日本発達心理学会第35回大会, 大阪国際交流センター, 3月
2. 藤枝静暁他, シンポジウム「様々な逆境下において子どものレジリエンスを支えるには—予防から回復まで—」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 3. 藤枝静暁他, シンポジウム「社会性と感情の学習 (SEL) の小・中・高等学校における実践 (1) —一次的援助サービスとしてのSELの実践—」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 4. 山田綾夏・藤枝静暁, ポスター発表「小学校高学年児童における不登校傾向と感情スキル, 教師不信感・信頼感, 登校動機づけとの関連」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 5. 谷地竜二・藤枝静暁, ポスター発表「小中学校教員の評価懸念とバーンアウトに関する調査研究—教師への期待感と保護者対応への不安に着目して—」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 6. 藤枝静暁他, ポスター発表「現代のコロナ環境下における乳幼児の母親を対象とした虐待リスク予測因子の解明 (1) —育児感情, 精神的健康, 相談行動, 相談資源に注目して—」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 7. 藤枝静暁他, ポスター発表「現代のコロナ環境下における乳幼児の母親を対象とした虐待リスク予測因子の解明 (2) —子育てに関する相談内容と利用しやすい相談方法—」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 8. 梶原真衣・藤枝静暁, ポスター発表「高学年児童を対象とした強みへの注目と強みの活用感および子どもが認識する父親・母親からの強みへの注目の関連の検討」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月
 9. 肖婷・藤枝静暁, ポスター発表「中学校教師を対象としたインタビュー法による外国人生徒の生徒指導上の工夫と課題の解明」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月

【その他】

1. 東京都公立幼稚園園内講師, 東京都公立幼稚園, 1月・4月・9月
2. 記事「入学・進級目前! 子どもの人間関係で気をつけたい『親の見守り』5つの心得とは」, 『AERA with Kids+』, 朝日新聞出版, 2月
3. 記事「友達づくりが苦手、子ども同士のケンカや仲間はずれ、担任が怖い…新学期の悩みに専門家がアドバイス!」, 『AERA with Kids+』, 朝日新聞出版, 2月
4. 東京都立高校での心理教育 (ソーシャルスキル・トレーニング) 授業実施, 東京都公立高等学校, 5月・11月
5. 記事「発達特性のある子育ての悩み、専門家はどうか答える?」, 『AERA with Kids+』, 朝日新聞出版, 5月
6. 記事「発達障害や特性のある子の子育てで、親が心がけたい「5つ」のこととは?」, 『AERA with Kids+』, 朝日新聞出版, 5月
7. 心の健康ニュース「アサーションスキルを使ってみよう」, 少年写真新聞社, 6月
8. 栃木市家庭教育講演会講師「子どもの育ちを知ると「もっと」子育てが楽しくなる!—思春期の子どもとの関わり方—」, 栃木市PTA大学, 6月
9. 心の健康ニュース「多様性とは?」, 少年写真新聞社, 7月
10. スクールカウンセラー専門研修プログラム「ソーシャルスキル・トレーニング」, 日本スクールカウンセリング推進協議会, 8月
11. 記事「中学生「似たような友達とつるむ」時間が多様性の土台つくる」, 『日経xwoman- DUAL-』 8

月号, 日本経済新聞社, 8月

12. さいたま市立小学校子育て支援講座, さいたま市立小学校, 10月
13. 港区教育委員会いじめ問題対策会議, 港区教育委員会, 11月
14. 心の健康ニュース「頼みごとは丁寧に伝えよう」, 少年写真新聞社, 12月

伊里 綾子 准教授

【論文等】

1. Isato, A. et al., 論文 “Overlapping yet dissociable contributions of superiority illusion features to Ponzo illusion strength and metacognitive performance”, *BMC Psychology*, Vol.12, Article number: 108, Springer Nature, 3月
2. Isato, A. et al., 論文 “A longitudinal study of the impact of COVID-19 on optimism prediction”, *Psychological Reports*, Sage, 9月

【学会、研究報告】

1. 伊里綾子他, シンポジウム「育児中の学会参加の障壁について議論する」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月
2. 伊里綾子他, ポスター発表「未来予測課題の回答パターンと絶望感・主観的幸福感の関連—「将来, 自分に何かが起こる」という感覚の欠如は絶望感に繋がる—」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月

川久保 惇 准教授

【学会、研究報告】

1. Kawakubo, A. et al., “Dialects Drive Destinations: The effect of dialects in PR videos on the intention to visit Kyoto”, APacCHRIE conference, Soul, 5月
2. Kawakubo, A. & Oguchi, T., “Missed out experience enhances revisit intention”, 2024 Asia Pacific Tourism Association Conference, Macao, 7月
3. 川久保惇・小口孝司, ポスター発表「リカバリー経験が創造的行動および職業生活に及ぼす影響」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月

【その他】

1. 川久保惇他, ワークショップ「ツーリズムの心理的効果—基礎的知見と今後の展望—」, 日本観光研究学会第39回全国大会, 大阪成蹊大学, 12月

泉水 紀彦 准教授

【論文等】

1. (共著) 佐藤ヒヂョン・泉水紀彦, 論文「社交不安傾向が高い大学の失敗観とコストバイアス, 安全確保行動の関連」, 『埼玉学園大学心理臨床研究』第10号, 埼玉学園大学臨床心理カウンセリングセンター, 3月

【学会、研究報告】

1. 泉水紀彦・寺島瞳, ポスター発表「文章刺激と写真刺激を用いた解釈バイアス修正法 (CBM-I) が気分を与える影響の検討—社交不安, イメージ能力に着目して—」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月
2. 泉水紀彦・寺島瞳, ポスター発表「高社交不安者に対する文章刺激と写真刺激を用いた解釈バイア

ス修正法（CBM-I）の効果の検討」, 日本認知・行動療法学会第50回記念大会, パシフィコ横浜,
9月

【その他】

1. 令和6年度生徒指導・教育相談中級研修会「ロールプレイング・面接演習Ⅳ」, 越谷市教育センター,
8月

米村 朋子 准教授

【論文等】

1. (単著) 論文「他者観察が計算課題成績の時間変化と状態不安に及ぼす効果」, 『埼玉学園大学紀要』
人間学部篇第24号, 12月

【その他】

1. 講演「人の知覚の不思議」(川口市市民大学), 川口市幸栄公民館, 6月
2. 講演「ヒューマンエラーはなぜ起こる」(川口市市民大学), 川口市幸栄公民館, 7月

中谷 隆子 専任講師

【論文等】

1. (単著) 論文「自己肯定意識と日常的フォーカシング態度の関連」, 『埼玉学園大学心理臨床研究』
第10号, 埼玉学園大学臨床心理カウンセリングセンター, 3月

【その他】

1. さいたま市立小学校校内研修講師, さいたま市立小学校, 1月

森 裕幸 専任講師

【論文等】

1. (他共著) 論文「青年期におけるインクルーシブ教育指標と神経発達症特性、抑うつ症状の関連」, 『埼
玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. Mori, H. et al., “Impact of perceived safety on absenteeism in school-aged children: a multilevel”,
33rd International congress of psychology mediation analysis, Prague, 7月
2. 森裕幸他, ポスター発表「中学校移行期の情緒的・行動的問題の軌跡パターンにおけるAutism
Spectrum Disorder 特性の関連」, 第65回日本児童青年精神医学会総会, 愛媛県民文化会館, 10月
3. 研究奨励賞講演「一般集団の青年期における自閉スペクトラム症特性と抑うつとの関連に対する学校
ソーシャル・キャピタルの媒介効果」, 第65回日本児童青年精神医学会総会, 愛媛県民文化会館,
10月

【その他】

1. 令和6年度東京都発達障害者支援体制整備推進事業 研修会講師講演, オンライン開催, 12月
2. 埼玉学園大学大学院研究報告会「大規模コホート調査に基づく子どものメンタルヘルスに関わる要
因の解明」, 埼玉学園大学, 9月

子ども発達学科

杉浦 浩美 教授

【論文等】

1. (単著) 書評「額賀美紗子・藤田結子著『働く母親と階層化』(勁草書房, 2022年)」, 『ジェンダー研究』第27号, お茶の水女子大学ジェンダー研究所, 9月
2. (単著) パネリスト報告論文「なぜ女性の就労は〈選択〉の問題とされてきたのか」, 『現代女性とキャリア』第16号, 現代女性キャリア研究所, 10月

【学会、研究報告】

1. 「ハラスメントに関する近年の動向～マタニティ・ハラスメント」, 日本産業ストレス学会・第32回大会シンポジウム, ウィンクあいち, 12月

長友 大幸 教授

【論文等】

1. (共著) 長友大幸・生野金三, 論文「アクティブ・ラーニングの研究」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

堀田 正央 教授

【著書】

1. (部分単著) 第2章「健康の概念と健康指標」, 堀純子編著『子どもの保健』, 青鞞社, 12月

【学会、研究報告】

1. 口頭発表「保育実習経験が外国につながる子どもの保育への意識に与える影響」, 日本保育学会第77回大会, 神戸大学(オンライン開催), 5月
2. 堀田正央・齋藤めい, 口頭発表「保育の質の向上と同僚性Ⅱ」, 日本保育学会第77回大会, 神戸大学(オンライン開催), 5月
3. 堀田正央・白石仁美, 口頭発表「保育者のワークライフバランスに関する研究」, 日本保育学会第77回大会, 神戸大学(オンライン開催), 5月

【その他】

1. 堀田正央他, 令和5年度 こども家庭庁子ども・子育て支援調査研究事業 幼保連携型認定こども園教育・保育要領における「幼保連携型認定こども園として特に配慮すべき事項」等に関する調査研究 幼保連携型認定こども園として特に配慮すべき事項に関する先駆的取り組みの実践例集, 一般社団法人保育教諭養成課程研究会, 3月
2. 川口市若者意見交換会, 埼玉学園大学, 8月
3. 第16回川口市外国人による日本語スピーチコンテスト審査員, フレンディア, 11月

増南 太志 教授

【論文等】

1. (単著) 論文「生成AIによるロールプレイの試み—特別な配慮を必要とする子どもの保育事例から—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 増南太志他, ポスター発表「現代のコロナ環境下における乳幼児の母親を対象とした虐待リスク予

測因子の解明 (2) —子育てに関する相談内容と利用しやすい相談方法」, 日本教育心理学会第66回総会, アクトシティ浜松, 9月

森本 昭宏 教授

【学会、研究報告】

1. 森本昭宏他, 共催・グループ展「第6回彫挑超展 (彫刻7人による展覧会)」, 銀座アートホール, 4月
2. 森本昭宏他, 共催・グループ展「第10回記念ゲタ箱展」, 大田原市芸術文化研究所, 6月
3. 森本昭宏他, 共催・グループ展「Drowning Show展」, ギャラリー檜B・C, 7月
4. 森本昭宏他, 共催・グループ展「GalleryHinokiArtFair XXVI展」, ギャラリー檜C, 7月
5. 森本昭宏他, 共催・グループ展「第22回戸田市美術展覧会」賛助出品 (彫刻), 戸田市文化会館, 9月
6. 森本昭宏他, 共催・グループ展「2024CAFネビュラ展」, 埼玉県立近代美術館, 11月
7. 森本昭宏他, 共催・グループ展「第4回日・韓現代彫刻のヴィジョン展」, 栃木県総合文化センター, 11月
8. 森本昭宏他, 共催・グループ展「HINOKI ANNUAL 2023-2024」, ギャラリー檜e・F, 12月

【その他】

1. 「第71回所沢市子ども写生大会 砂遊びワークショップ開催及び絵画作品審査会審査」, 東所沢公園・所沢市役所, 4月
2. 第22回戸田市美術展覧会審査員 (彫刻), 戸田市文化会館, 9月
3. 埼玉県福祉部障害者アート魅力発信事業委員, オンライン美術館作家作品紹介文監修, 10月

山本 幸正 教授

【論文等】

1. (部分単著)「音楽的な耳と社会的な耳」, 報告「学校音楽教育におけるコダーイ・アプローチ」, 『日本コダーイ協会機関誌』2024年春号, 日本コダーイ協会, 6月
2. (単著) 論考「聴くということ」(シリーズ 私の音楽鑑賞指導論), 季刊『音楽鑑賞教育』2024年秋号 Vol.59, 音楽鑑賞振興財団, 10月
3. (単著) 論文「黒鍵による鍵盤楽器学習の有効性」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 山本幸正他, 研究演奏発表 (混声合唱Kodaly Educators' Choir)「歌い合う音の響きと歓びと」出演「ずいずいずっころばし」(間宮芳生編曲) 他全6曲, 日本コダーイ協会全国大会in Yokohama2024, みなとみらい小ホール, 8月
2. 山本幸正他, 共同企画「音楽の知識・技能の学びの連続性と〔共通事項〕の構造化—普通教育を貫くミュージシャンシップの育成」, 日本音楽教育学会第55回東京大会, 玉川大学, 10月
3. 山本幸正他, 共同企画「相対音感に基づく鍵盤楽器の指導—大学での実践を通して」, 日本音楽教育学会第55回東京大会, 玉川大学, 10月

【その他】

1. 「100周年お祝いメッセージ」, 国立音楽大学100周年記念特設サイト, 6月

川喜田 昌代 准教授

【著書】

1. (他共著)『幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の成立と変

遷—こどもまんなか社会の実現に向けて—, 萌文書林, 8月

【論文等】

1. (他共著)「論文保育者養成における「子どもの権利条約」に基づく保育実践への課題—「保育原理」「教育原理」の教科書内容分析から—」, 『十文字学園女子大学紀要』第54号, 十文字学園女子大学, 3月

【その他】

1. NPO法人NCN代表 未満児と母親の遊び場と子育て支援, 目黒区青少年センター, 8月
2. 国分寺市子ども子育て会議 会長, 国分寺市役所, 7～12月

東元 りか 准教授

【論文等】

1. (単著) 研究ノート「保育者・小学校教員養成課程における音楽授業の試み—音階、音程、和音の理解を補う工夫—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 東元りか他, 研究演奏発表(混声合唱Kodaly Educators' Choir)「歌い合う音の響きと歎びと」出演「ずいずいずっころばし」(間宮芳生編曲)他全6曲, 日本コダーイ協会全国大会in Yokohama2024, みなとみらい小ホール, 8月
2. 東元りか他, 共同企画「相対音感に基づく鍵盤楽器の指導—大学での実践を通して—」, 日本音楽教育学会第55回東京大会, 玉川大学, 10月

【その他】

1. 東元りか他, 「耳を澄ませて、触れて、動いて—親子のためのミニコンサート—」演奏, 豊島区西部子ども家庭支援センター, 6月
2. 東元りか他, 「クリスマスコンサート」演奏, 豊島区西部子ども家庭支援センター, 12月

藤野 好美 准教授

【論文等】

1. (単著) 研究ノート「「こどもの貧困」と「こども食堂」」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【その他】

1. 埼玉県ふじみ野市「認知症講座」講師, ふじみ野市役所, 9月

堀田 諭 准教授

【著書】

1. (部分単著)「パフォーマンス評価」, 日本社会科教育学会編『社会科教育事典[第三版]』, ぎょうせい, 4月

【学会、研究報告】

1. 堀田諭他, ポスター発表「教科のサブカルチャーは教師の専門性にいかに影響を与えうるのか—F. Hilfertyの教科教師団体の議論を中心として—」, 日本教科教育学会第50回全国大会, 筑波大学, 11月

【その他】

1. 社会科教育実践研究会指導助言, 府中市立府中第四中学校, 3月・7月・12月

2. 令和6年度第1回子ども大学かわぐち講師，川口市立青木会館，7月

石橋 優美 専任講師

【論文等】

1. (他共著) 論文「中学校社会科教科書における問いの種類—地理的要素・歴史的要素がある問いと因果・背景を問う問いに着目して—」, 『群馬大学共同教育学部紀要 (人文・社会科学編)』第73号, 群馬大学教育学部共同教育学部, 2月
2. (共著) 石橋優美・鈴木豪, 論文「小学校高学年の社会科教科書における問いの種類—地理的・歴史的要素が相互に関連する問いと因果・背景を問う問いに着目して—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 石橋優美他, ポスター発表「ルールの探究, 学習観と数学的問題解決の関連」, 日本心理学会第88回大会, 熊本城ホール, 9月

大島 真里子 専任講師

【学会、研究報告】

1. ポスター発表「保育場面における子どもの情動調整の発達 (4) —保育者による外在的情動調整方略は環境により異なるのか—」, 日本発達心理学会第35回大会, 大阪国際交流センター, 3月

佐内 信之 専任講師

【著書】

1. (部分単著) 「揃わない前提の生徒たちが癒される『ケア』としての学び—伊藤晃一さんの定時制高校における授業づくり—」, ネットワーク編集委員会編『揃わない前提の授業を見る・感じる・考える』, 学事出版, 7月

【論文等】

1. (単著) 論文「昭和戦前期の綴り方教育における『対話』の考察—池田小菊の授業速記録を中心に—」, 『国語科教育』第95集, 全国大学国語教育学会, 3月
2. (単著) 論文「幼児期から児童期にかけての言葉遊び—オノマトペ絵本の分析による考察—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 佐内信之他, 「講評」, 第4回学級経営研究学習会, オンライン開催, 8月

【その他】

1. 学校運営連絡協議会評価委員, 東京都立高島特別支援学校, 1~12月
2. 佐内信之他, 第21回夏のチャレンジ! 全国小学生『未来』をつくるコンクール 作文部門審査員, 東京大学伊藤謝恩ホール, 12月

鈴木 健一 専任講師

【論文等】

1. (単著) 論文「主體的・対話的で深い学びの体育授業づくり—ボール運動教材『フラッグフットディスク』の提案—」, 『楽しい体育の授業』第37巻10号, 明治図書出版, 9月
2. (単著) 論文「ボールゲームがもっと楽しくなる! 教師の役割—ゲーム・ボール運動の学習内容の

検討と教材研究—], 『楽しい体育の授業』第38巻1号, 明治図書出版, 12月

3. (単著) 論文「ラテラルティに関する考察—跳躍運動に視点をあてて—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【学会、研究報告】

1. 鈴木健一他, 口頭発表「体育指導における小学校教師の技術認識の実態に関する研究—マット運動『開脚前転』を視点として—」, 日本体育・スポーツ・健康学会第74回大会, 福岡大学, 8月
2. 鈴木健一他, シンポジウム「器械運動指導の実際—小学校現場を視点として—」, 日本体操競技・器械運動学会第38回大会, 国士舘大学, 12月

【その他】

1. おすすめ本「物語を正しく見極める方法を知るための本」, 埼玉学園大学・川口短期大学情報メディアセンターウェブサイト, 5月
2. 埼玉学園大学大学院研究報告会「動きの認識に関する研究—指導者と学習者の身体知の獲得に視点をあてて—」, 埼玉学園大学, 9月
3. 板橋区教育会体育研究部授業研究会 講師, 板橋区立高島第三小学校, 11月

千崎 美恵 専任講師

【論文他】

1. (単著) 論文「フィンランドの子どもと家族への支援【I】—『家族の家』における取り組みを中心に—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月
2. (単著) 論文「ネガティブな被養育経験による子育て困難感の変容プロセス—母親への縦断インタビュー調査—」, 『白百合女子大学発達臨床センター紀要』第27号, 白百合女子大学発達臨床センター, 12月

【学会、研究報告】

1. 「乳幼児の対象との関係性の発達—生後11日から2歳までの週1回の観察によるケーススタディー—」, 日本発達心理学会第35回大会, 大阪国際交流センター, 3月

中山 佳寿子 専任講師

【論文他】

1. (単著) 論文「浦辺史が目指した学び②—『新興教育』の編集と執筆—」, 『教育学・教育実践論叢』第11号, 学習院大学文学部教育学科・教育学研究会, 3月
2. (単著) 論文「浦辺史の「三位一体の保育運動」の具現化としての保育所—「新しい保育」を創りだす保母、保護者、地域の連携—」, 『埼玉学園大学紀要』人間学部篇第24号, 12月

【その他】

1. 川口市子育て支援課・イオンモール川口前川共催事業「おやこのあそび広場」ブース企画・運営および特設ステージにおける人形劇の作・演出, イオンモール前川, 8月
2. 「子どもと大人の劇遊びワークショップ」および音楽朗読劇の上演, 東中野 Space & Cafe ポレポレ坐, 12月

